

## 剣道と私



梅澤秀樹

中小企業診断士

Hideki  
Umezawa

令和6年9月15日(日)に剣道の第70回記念全日本東西対抗剣道大会が香川県高松市福岡町にある高松市総合体育館で開催されました。

香川県で東西対抗が開催されるのは実に38年ぶりです。東西対抗戦の主旨は、全国を東西に二分し、心技ともに円熟した剣士を選抜して格の高い剣技の範を顕示し、もって剣道の真価を示して一層の普及発展を図ることを目的とすることです。

香川県からは松本和明教士七段、木下智成教士七段、小川和也教士七段、松本政司範士八段が選出されました。さすがにどの先生方の剣道も緊張感があつて会場は水を打ったように静まり、素晴らしい剣道を拝見することができました。剣道の段位とは別に、鍊士、教士、範士などの称号があります。これらの称号は剣道の熟練度、識見、人格的なものを総合的に考慮して授与されるものです。現在最高位は範士八段となっています。香川県には出場された松本政司範士八段に加え香川大学剣道部師範の山神眞一範士八段がおられます。

私は剣道のかかわりは中学時代にさかのぼります。中学校では何か部活に入らなければいけなかったのですが、竹刀でたたき合いすればよいのだというような安易な考え方で入部したものでした。しかし、実際はそんな生ぬるいものではなく、厳しい稽古が待っていました。まず、最初は素振りです。素振りをするにも基本があって、竹刀の握り方は左手が手前(後ろ)で右手が前で、左手の小指、薬指、中指で握ります。左手の他の指と右手は添えて持つのです。どうしても右利きの方は右手に力が入るのですが、左手が主で右手は添える程度です。鏡の前で姿勢を正し、まっすぐに竹刀をあげて、相手の面のある場所をめがけて面と言いながら打ち下ろし、打突した瞬間に両方の手の内を内側に絞ります。絞ることにより相手に当たっても痛くはなく、手ごたえのある音が出るのであります。

剣道の私の恩師は範士九段の植田一先生です。私は香川大学剣道部に所属しており、その時の剣道部師範が植田一先生でした。先生は日本剣道界の重鎮であられ、大学生の大会などで先生のお供をすると、他の県の高名な先生方が植田先生に最敬礼されていたことを覚えております。

私が大学生の頃、植田先生は円熟の60歳台であったのではないかと思いますが、先生に一本でもと思うのですが、蛇に睨まれたカエル状態で動けないのであります。先生の上段からの面は本当にスローモーションのように見えて、綺麗に真っ直ぐに私の面に入る所以でした。来るのが見えても避け切れないのです。結局、大学4年間で先生には一本も入りませんでした。

先生からは平常心で真っ直ぐに打ちなさい。変な形で勝ってはいけない。綺麗な打ち方を心がけなさいとのご指導をいただきました。この心得をこれからも心に刻み何事にも精進して行きたいと思います。

寒稽古は剣道場の板の上でするのですが、足の裏が冷たくなって、感覚がなくなりました。本当に寒稽古は厳しかったです。しかしこれで、何があってもへこたれないぞという根性ができたのではないかと思います。

剣道の個人戦は1人の力で行けますが、団体戦は仲間がいてチームワークで勝ち上がらなければなりません。皆のために頑張るという心構えも養成されました。

私は実力もないのに、中学生、高校生、大学生と主将を経験させていただきました。この経験が社会に出てから役だっているのではないかと思います。

剣道を通じて多くの立派な方々と知り合いになれました。ご縁を大切にして行きたいと考えます。豆剣士を小学校の体育館や香川県立武道館の道場で見かけます。ご指導されていらっしゃる先生方のご苦労は本当に大変なものと思います。先生方のおかげで豆剣士がスクスクと成長して立派な剣士になる姿を想像し期待してやみません。



出典: 第70回記念 全日本東西対抗剣道大会  
全日本剣道連盟ホームページ

## 中央会だより 1

**組合事務局代表者等研修会を開催**

10月18日、11月11日にホテルパールガーデン(高松市)において、社会保険労務士の佐藤秀樹氏を講師にお迎えし、組合事務局代表者等研修会を開催、延べ100人が受講しました。

10月18日は、「変わるワーカルル!!労働条件明示等のルール改正に関する実務対応」をテーマに説明いただきました。「労働基準法施行規則」等の改正により、4月から労働契約の締結や更新時に労働条件として明示すべき事項に関するルールが改正されています。当日は、使用者側に義務付けられている労働条件通知書の記載内容の変更箇所等について、具体的な事例を示しながらの説明がありました。

また、11月11日、「施行までわずかな時間で対応必至!?2025年4月からの改正・育児介護休業法のポイント」をテーマにした研修では、今回の改正点である仕事と育児の両立に関する個別の意向聴取・配慮や、子の年齢に応じた柔軟な働き方を実現するための措置の導入、仕事と介護の両立支援等の強化など、企業側からの働きかけについて解説いただきました。



▲研修会の様子（11月11日）



▲佐藤講師（11月11日）

## 中央会だより 2

**保護者対象のキャリアデザイン研修事業が開催される**

11月9日、かがわ国際会議場(高松市)にて、本会青年部運営協力のもと保護者対象のキャリアデザイン研修事業(大学・地域共創プラットフォーム香川主催)が開催されました。県内の大学・短大の魅力、改革の取組み、卒業後の進路、就職サポートなどの情報とともに、県内企業の魅力、キャリアアップ支援などの情報を高校生・保護者に提供し、高校生の望ましい進路実現に繋げることを目的としています。今年度からカリキュラムに「県内企業の魅力等の説明」、「企業等紹介のポスターセッション」が組み込まれ、今回初めて本会が参加しました。

県内企業や業界の魅力を伝えるためにプレゼン団体・企業として香川県生コンクリート工業組合・松永本会青年部副会長、株式会社電工社エンジニアリング・十河代表取締役社長、泉鋼業株式会社・西森総務部次長より説明があり、参加者は熱心に聴講していました。

また、香川県生コンクリート工業組合、泉鋼業株式会社、タナカ印刷株式会社、蓮井コンクリート株式会社、ハッピードライビングスクールのポスターを掲示し、企業等のPRを行いました。



▲太田青年部会長挨拶



▲松永青年部副会長（香川県生コンクリート工業組合）



▲十河代表取締役社長（株式会社電工社エンジニアリング）



▲西森総務部次長（泉鋼業株式会社）



▲会場の様子



▲ポスターセッションの様子

中央会だより 3

## 情報連絡員合同会議を開催

本会は、県内の地区・業種を代表する中小企業組合の役職員(19業種、48名)を情報連絡員として委嘱し、毎月の連絡員からの景況報告をもとに業界の現状及び問題点についての情報提供を行っています。(本誌6・7ページ参照)。

11月21日、連絡員の情報交換のための合同会議を本会研修室(高松市)において開催し、22名の出席がありました。はじめに香川県事業承継・引継ぎ支援センター統括責任者松本信二氏より「香川県事業承継・引継ぎ支援センターの支援内容について」、続いて、株式会社商工組合中央金庫高松支店営業第三課課長井上篤史氏、営業第二課宮脇宏太朗氏より「商工組合の組合支援について」、ご講演いただきました。その後、最近の県内中小企業における景況と問題点について本会担当者より説明の後、各業界を代表して4名の連絡員の方より下記のとおり具体的な発表がありました。

### 令和6年度 情報連絡員の報告概要

#### <食料品(製粉製麺)>

香川県産の小麦でうどんが食べたいという要望に応えるため、平成12年には「さぬきの夢2000」が開発され、令和5年には、更に改良された「さぬきの夢2023」が開発された。讃岐うどんブランドの発展のため尽力している。



▲香川県製粉製麺協同組合  
岡田専務理事



▲会議の様子

#### <その他製造業(漆器)>

原材料が値上がりし、収益は悪化している。取引先減少と消費者の買い控えのために売上が下がってきていている。全国の漆器の産地も運営と後継者の発掘や人材育成に苦労している。「香川県伝統的ものづくり産業発展事業補助金」のような補助金が全国各地に必要である。



▲香川県漆器工業協同組合  
山下理事長

#### <織維・同製品(手袋)>

手袋及び防寒商品は昨冬の記録的な暖冬の影響をもろに受け、委託取引のメーカーは4月には返品の山になり、倉庫はその返品商品でパンパンになった。買取契約のメーカーにおいては返品リスクはないものの、取引先が過剰在庫となるため、翌年の発注は減少する。よって今年の冬商戦は早くから負けが確定する、といった状況である。

#### <商店街(高松市)>

高額品需要とインバウンド需要が現在の小売店の売上を下支えしている。来年はサポート地区の再開発により高松駅周辺の人通りが増えるため、商店街にも足を運んでもらえるような仕組みを作っていく。大阪万博や瀬戸内国際芸術祭にも期待が持てる。



▲高松丸亀町商店街振興組合  
川野常務理事

#### <木材・木製品(木材)>

ウッドショック、原油高、円安などで2022年前後から建設資材の高騰による新築住宅の坪単価が今年に入って20%上昇した。代替木材として国産材を推奨されているが、伐採にかかるコスト、林業の担い手不足など、国産材が主流木材として安定するには問題が多い。新築住宅の坪単価が高いため住宅着工戸数が減少し、業績は一段と悪化している。

#### <運輸業(貨物)>

車両価格や燃料費の高騰など、厳しい状況が続いている。「物流の2024年問題」では、長距離トラックドライバーが働きたくても働けない状況になっている。標準適用運賃、荷待ち時間の削減、人材確保、多重下請けの構造の是正など、多くの問題を抱えている。



▲一般社団法人香川県トラック協会  
齋藤専務理事

#### <サービス業(美容)>

厚生労働省の第2回理容師・美容師専門委員会が9月12日に開催され、理容師・美容師養成施設の授業方法等の検討がされた。主な論点は①必修科目と選択科目の履修内容②必修科目と選択科目の履修単位③養成施設における実習の在り方等が検討され、今後、理容所、美容所に於いて対応が求められることになる。

当日欠席の連絡員からは事前に業況報告を頂いており、上記報告には欠席者の報告も含んでいます。

## FROM青年部

## 組合青年部全国講習会に参加

11月15日、組合青年部全国講習会がスタジアムシティホテル長崎にて開催され、本会青年部より太田会長をはじめ3名が出席しました。

第1部は株式会社ジャパネットホールディングス・岩下英樹取締役より「ジャパネットグループが本気で取り組む地域創生事業～長崎スタジアムシティの取り組み～」、第2部は和倉温泉旅館協同組合青年部・奥田一

博部長より「青年部組織に求められること～震災時の対応など～」をテーマに講演がありました。



▲講習会の様子

第3部では「災害時復興支援のあり方について」3つの県のUBA代表者から事例発表がありました。

引き続き行われた交流懇親会では全国各地の出席者と交流を行い、盛況のうちに終了しました。



▲懇親会の様子

## 会員ニュース 1

## 「たかまつ元気DAY!2024」を開催

協同組合日専連高松

協同組合日専連高松(岩佐武彦理事長)は、11月9日、高松中央商店街8町全域において、「たかまつ元気DAY!」を開催しました。商店街を周遊しながらスポーツの楽しさや健康の大切さを実感してもらうことを目的に企画開催されたものです。



▲レスリング体験の様子

当日は、元気かけっこやレスリング体験、貯金運動などのスポーツ・健康体験の他、丸亀町壱番街ドーム下でダンスや新体操、なぎなたなどのパフォーマンス「元気ライブステージ」や、歩行領域モビリティ、eスポーツなどの先進的・実験的企画、地元のプロスポーツブースなど多様な催しが終日展開され、各ブースは大勢の人で賑わいました。



▲ステージイベントの様子

## 会員ニュース 2

## 「かがわ菓子まつり・希少糖まつり」を開催

香川県菓子工業組合

11月9日～10日、丸亀町グリーン(高松市)において、香川県菓子工業組合と希少糖普及協会が「希少糖の日」(11月10日)に合わせて「かがわ菓子まつり・希少糖まつり」を開催しました。

県内の菓子店約30店舗が参加し、各店が考案した希少糖入りの和菓子や洋菓子などが並び、参加者の目を引いていました。



▲出店の様子

また、高校生・大学生考案スイー

ツコーナーが設けられ、9日は三木高校の学生による三木町の米粉を使用した「米Prince(ライスプリン」、坂出第一高校の学生による「希少糖入りお菓子セット」、10日は香川短期大学の希少糖入りスイーツが販売されました。

その他、お菓子づくりのワークショップも開催されており、参加者は普段はできないようなお菓子作り体験を、親子連れの方々を中心に楽しみながら体験していました。



▲会場の様子

事業者の皆さんへ

# その気遣い 組織が違えば

国家公務員



事業者



## ルール違反

◆今年度の標語の作者は、海上保安庁 宇和島海上保安部管理課 三宮 虎幸 さんです。

# 国家公務員倫理啓発活動

国家公務員と関わりのある事業者の皆さんへ  
～倫理の保持に御協力ください～



国家公務員倫理審査会  
公式マスコット

利害関係のある事業者の皆さん  
との間で主に次の行為が禁止  
されています。

- ◆ 金銭や物品の贈与
- ◆ 酒食等のもてなし（接待）
- ◆ 車での送迎など、  
無償のサービス提供を  
することなど

そのほか詳細は  
こちら！



公務員倫理  
ホットライン  
(相談・通報窓口)

公務員倫理ホットライン

郵送による通報・相談も受け付けています。  
[rinrimail@jinji.go.jp](mailto:rinrimail@jinji.go.jp)

検索

国家公務員倫理審査会  
(令和6年12月)

リサイクル適性マーク  
この回収物は、資源の循環へ  
リサイクルされます。

お知らせ

# 物価高による消費者の節約志向の高止まりや 人手不足・人材確保の問題から売上高DI、景況DIは悪化した。 2024年10月

<b>製造業</b> 	<b>食料品</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●4月から輸入小麦が5銘柄平均で1.8%引下げられたこと及び動力費が上昇していることを踏まえ、大手製粉業者から業務用小麦粉価格改定の発表があった。1月4日納品分より強力・準強力系は45円／25kg値下げ、中力・薄力系は65～70円／25kg値上げ、国内産小麦粉100%は20～25円／25kg値下げとなる。(製粉製麺)</li> <li>●組合員の出荷量推移は前月対比110%、前年同月対比で110.6%(9月分)であった。(調理食品)</li> <li>●日本冷凍食品協会による7月の冷凍食品生産数量は昨対103.1%となり、直前5ヶ月は前年比100%前後の実績が交互になっている。カテゴリー別ではフライ揚げ物類が95.3%、フライ類以外の調理食品が105.0%、菓子類が123.7%となり、フライ揚げ物類のみ前年を下回った。業態別では市販用は104.9%、業務用が100.1%となり、両業態で前年を上回った。新米がはじめて品不足は解消されたが、価格は高値で取引されており、お弁当・丼・寿司など米を使う商品も値上げになってきている。これらの具材として使用いただく冷凍食品も多く、価格設定や売れ行き動向に注目する必要がある。(冷凍食品)</li> </ul>
	<b>繊維工業</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10月も記録的な高気温の日があったり、大雨による被害を受けた地域もあったりと亜熱帯化したかのような日本の気象に業界としてはなすすべもない状況である。冬物新商品の出荷はほぼ終わりを迎えたが、初回の納品は少なく売上も厳しい状況だが、片方でリピート発注に備えるべく生産体制を構える必要もあり、各社苦慮は続いている。(手袋)</li> <li>●メーカーが在庫調整をしているようで、日本全国受注が少ない傾向のようである。(縫製)</li> </ul>
	<b>木材・木製品</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●家具業界全般的に原材料費高騰分を価格転嫁しきれておらず、また物価高の影響で消費マイドや集客も減少しており、収益悪化はさらに長引く予想である。BtoCの販売チャネル強化、県産木利活用のプランディングをさらに加速させたい。(家具)</li> <li>●新設住宅の減少、資材の高騰等相変わらずの状況で業界の厳しさは今後も続くと思われる。(材質)</li> <li>●木材、住宅資材が令和2年から値上がりしたまま推移しているため、それに伴い一戸建て住宅の坪単価も70万円から短期間でさらに上昇し、現在は100万円時代になっている。着工戸数も減少し、建物価格を抑えるため建坪を控える傾向がみられる。(木材)</li> </ul>
	<b>印刷</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10月から12月にかけては、通常繁忙期に入るが、思うように数字が伸びない状況である。まだまだ得意先の動きが思わしくないが、地道に取り組むしかない。</li> </ul>
	<b>窯業・土石製品</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●現在の収益状況の悪化と、事業継続の不確実性から、雇用の流動が発生し始めた。将来の不安が事業経営側だけでなく、労働者側にも見えている。(石材加工)</li> </ul>
	<b>鉄鋼・金属製品</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●引き続き、売上げが低い状態が続いている。一部で持ち直しの動きもあるが、先行きは不透明である。特に紙関係や自動車関係の仕事の減少が続いているようである。(鉄鋼)</li> <li>●鉄骨需要は、図面承認遅れや副資材の値上げなど課題が多い。また、地元物件は少なく価格面でも低下傾向にあり競争が厳しくなっている。延期物件などが集中して多忙のFABもあるが全体的には、前年より悪化しており今後も不透明感が続くと思われる。(建設用金属)</li> </ul>
	<b>輸送用機器</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●親会社(川崎重工業)は「水素液化機向け大型高効率機器の開発」に向けて、水素関連リソースがこれまで分散されていたエネルギー・プラントカンパニーと船舶海洋カンパニーを統合したエネルギー・ソリューション・マリンカンパニーと技術開発本部にて事業を遂行する。(造船)</li> </ul>
	<b>その他</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ボリうちわの販売数は順調に伸びているが、竹うちわの販売数は減少している。竹うちわの製造業者及び職人の著しい減少によるものである。(団扇)</li> <li>●原材料が非常に値上がりし、収益は悪化している。10月は特にイベントもなく取引先の減少、また、デパートや専門店の売場がなくなりつあるため売上が減少している。(漆器)</li> <li>●消費者向けの商品が低調で、業務用はいつも通りか少し好転している。一般消費者向けの商品が動かないとき景気が良いと思えない。原料他素材メーカーからの情報でも例年よりも悪いようである。(綿寝具)</li> </ul>
<b>非製造業</b> 	<b>卸売業</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●11月から価格変更予定で、順次通知が来ている。末端価格に対応できるかを考えている。(農業)</li> </ul>
	<b>小売業</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10月に値上げ商品の発表のち、消費者は買い控える傾向が強まったようである。また、夏の暑さの影響で野菜の出荷が遅れ、夏野菜と秋野菜の切り替えがうまくできず高値が続き消費が減った。(青果物)</li> <li>●販売価格は安定した月であった。県外安売り業者による周辺地域SSへの収益悪化の影響があり、不当廉売がある場合は報告を行う。激変緩和措置の政策変更を注視する。(石油)</li> <li>●10月に売れそうな物がない、見当たらない。過去には食欲の秋だから調理家電といった具合に売れていたが、最近は普及率も100%に近い状況なので難しい。今の家電業界は全体的に不況である。(電機)</li> </ul>
	<b>商店街</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>●朝晩はしのぎやすい日も増えてきたが、10月の終わりを過ぎても残暑が残り、衣料品はようやく秋物が動き出したものの、まだまだ冬物を物色する動きには遠く、客単価は上がらず、売上げが伸びないでいる。11月いっぱいは我慢の商売となりそうである。高額品は人気ブランドのバッグ・小物・宝飾、時計が変わらず好調であるが、その他の商品群(婦人服・美術品他)の売れ行きは一時期の勢いからトーンダウンしている。また、インバウンド客も相対的に来客人数は増えているものの、客単価が今春ほどの勢いは見当たらないでいる状況である。物価高や為替が円高に振れた影響が大きいと思われる。高松駅に今春オープンした商業施設は相変わらずの盛況であり、高松全体の消費のポテンシャルから見ると頗るもしく感じている。まだ、一部の商店街店舗(菓子)では僅かなダメージが出ているが、他の悪影響はない。来年以降、サポートの開発がひとつずつ完成に向かうことで中心市街地一帯が盛り上がりを見せられると良いと考えている。選挙が終わると内閣が変わり、政局が不安定化しているが、野党が力を持ったこともあり、経済や消費には追い風となるような検討もなされようとしており、意外に市場や生活者は好感を持って受け入れている様子である。この検討や議論が、将来の消費や経済にプラスに働くよう期待している。新型コロナの次の流行は、今年の動向から察すると、来年1月中頃から3月中頃にかけて、感染第12波が来るものと思われることから、高齢者の巣ごもり傾向や消費の停滞を織り込みながら、セール商戦や販売の仕掛けづくりに知恵を絞る必要があると考えている。(高松市①)</li> </ul>

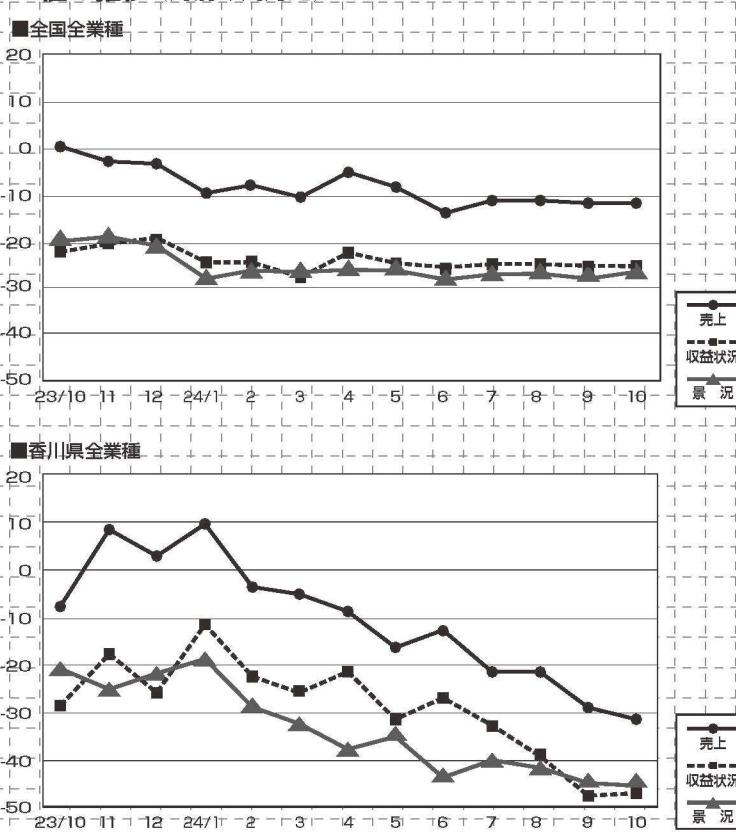
10月の県内景況は、前年同月と比べて売上高DI値は-31.3ポイントで前月調査の-29.2ポイントから2.1ポイント悪化、収益DI値は-47.9ポイントで前月調査と同値となり横ばい、景況DI値は-47.9ポイントで-45.8ポイントから2.1ポイントの悪化となった。

非製造業	商店街	<ul style="list-style-type: none"> <li>●10月初旬頃から気温が下がり過ごしやすくなりお客様も秋冬商品を求められるようになってきた。中頃は選挙もあり街中が落ち着かない様子であった。地元の人はインバウンド客が多くなったことに慣れてきたが、久しぶりに来街した人々には驚かれる。(高松市②)</li> <li>●商店街の通行量に変化はない。10月はハロウィンイベントで街は賑わったが売上げには結びついていないため苦戦継続である。(丸亀市①)</li> <li>●10月は気温の寒暖差が激しかったが、総じて高温傾向で、買回り品・物販の店は消費の低調も重なり、「悪かった」と言っている。文化イベントが盛んで、観光客も目にして、飲食業界は忙しい様子だった。(丸亀市②)</li> <li>●消費者のマインドは恐らく多くの人が「趣味・娯楽は安い・短」が決定的キーワードになっている。最近は「自肃・我慢・辛抱=普通・世間一般・恥でない」と感じる。来店客数の減少、販売個数の減少、ネットの影響による売れ筋商品単価のダウン等今まで通り、苦戦している店がほとんどだと思われる。改善する見通しが立たない。(観音寺市)</li> </ul>
	サービス業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●中だるみで売上げが減少している状態である。年末にかけて受注が増えてきており、下請け等の確保及び工程管理をしっかりと努める必要がある。人材不足が深刻であり、様々な手法を試しているが雇用が困難な状態が続いている。(ディスプレイ)</li> <li>●11月20日サンメッセ香川で開催の「かがわDXフェア2024」や12月に東京ビッグサイトで開催の「中小企業新ものづくり・新サービス展」に出演を予定している。(情報)</li> <li>●都市部では新たな富裕層が出現し、今後の消費市場を牽引するポテンシャルを秘めていると耳にするが、地方に於いても流行に敏感な若年層は、海外旅行やショッピング、美容などの賛美をする「ご褒美消費」に意欲のことから、プロからの最適な美容情報を得られる「かかりつけ医」のような存在が求められるので、技術の研鑽と同時に最新情報にアンテナを張ることが重要になってくると思われる。(美容)</li> </ul>
	建設業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●物価高が長期化しており、落ち着く気配が見出せない。組合運営においても、支出を抑える動きをしていても、必要経費の異常な高騰かつ収入の低迷、減少傾向により、先行き厳しい状況が予想される。一般企業のように、値上げを実施し対策する、というわけにもいかず、新規事業の開拓などが求められる。(総合建設)</li> </ul>
	運輸業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●令和6年9月の輸送実績は対前年同月比で営業収入106.9%、輸送人員は105.7%と増加した。(タクシー)</li> <li>●令和6年9月分高速道路通行料金利用額の対前年同月比は3.8%増となり、対前月比では5.9%増となった。また、9月分利用車両数の対前年同月比は4.0%増となった。(トラック)</li> </ul>

### 香川県内の業種別DI値の変化(対前年同月比)

	売上高	収益状況	業界の景況
製造業	食料品	☁️	☁️
	繊維工業	☂️	☂️
	木材・木製品	☂️	☂️
	印刷	☁️	☂️
	窯業・土石製品	☂️	☂️
	鉄鋼・金属製品	☂️	☂️
	輸送用機器	☂️	☁️
	その他	☂️	☂️
非製造業	卸売業	☁️	☁️
	小売業	☂️	☂️
	商店街	☁️	☂️
	サービス業	☂️	☁️
	建設業	☁️	☂️
	運輸業	☀️	☀️
	その他	☁️	☁️

### DI値の推移(対前年同月比)



\*集計結果の詳細は、本会ホームページ上でご覧になれます。

<http://www.chukai-kagawa.or.jp/>

## 商工中金だより

お客様のライフステージごとの経営課題に着目し、特に商工中金として事業性評価能力を向上し、積極的に強化していく3つの分野（カテゴリーS・E・T）を「差別化分野」と位置付けました。お客様の企業価値向上とともに、商工中金自身の長期的な収益基盤拡大や適切なリスクテイクを通じた持続的成長のため、今後、積極的に対応力向上を図っていく分野です。

### Startup (スタートアップ支援)

スタートアップ特有の課題を踏まえた  
一気通貫のサポート

- ▶ ファイナンスを中心とする適切なリスクテイク
- ▶ メザニンファイナンス、外部アライアンスの活用
- ▶ ビジネスマッチングを通じたセールスサポートの強化

### 〈お客様ライフステージ〉



### Esg (サステナブル経営支援)

“SPEED”の視点\*を活用した  
事業性評価やお客様支援を推進

- ▶ CO2排出量削減コンサルティング等、サービス拡充
- ▶ 従業員エンゲージメント向上、BCP策定支援等
- ▶ 中小企業組合、関係会社等との連携

\*商工中金が独自に定めた、組織・職員のサステナビリティに対する取組みの基本的な視点。  
SPEED… Sustainability, Productivity, Empathy, Ecology, Digitalの頭文字

### TurnAround (事業再生支援)

専門性向上と対応力の底上げにより、  
事業再生のトップブランドを構築

- ▶ 経営危機の未然防止と危機状態からの脱却支援
- ▶ 多様なキャリアを持つ専門チームによる高度な支援
- ▶ 人的資本の充実に向けたサポート強化

#### 本業支援 事業性評価を起点とした本業支援

- ビジネスマッチング
- 海外展開支援
- 事業承継
- M&A 等

#### 金融支援 お客様支援の基本となる金融支援

- 資金繰り対策融資
- セーフティネット機能の発揮
- 財務構築改革支援
- 成長投資支援 等

なお、詳細につきましては、商工中金高松支店までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

株式会社商工組合中央金庫  
高松支店

〒760-0052 高松市瓦町1-3-8

TEL.087-821-6145

FAX.087-851-6074

## 日本政策金融公庫だより

新型コロナウイルス感染症の影響により、一時的に業況悪化を来しているみなさまを対象とした「新型コロナウイルス感染症特別貸付」を取り扱っております。くわしくは、支店の窓口までお問い合わせください。

### ○新型コロナウイルス感染症特別貸付の概要

ご利用 いただける方	新型コロナウイルス感染症の影響を受け、一時的な業況悪化を来している方であって、次の1から3のいずれかに該当し、かつ中長期的に業況が回復し、発展することが見込まれる方 1.最近1カ月間の売上高または過去6カ月(最近1カ月を含みます。)の平均売上高が前6年のいずれかの年の同期と比較して5%以上減少している方 2.業歴3カ月以上1年1カ月未満の場合等は、最近1カ月間の売上高または過去6カ月(最近1カ月を含みます。)の平均売上高(業歴6カ月未満の場合は、開業から最近1カ月までの平均売上高)が次のいずれかと比較して5%以上減少している方 (1)過去3カ月(最近1カ月を含みます。)の平均売上高 (2)令和元年12月の売上高 (3)令和元年10月から12月の平均売上高 3.債務負担が重くなっている方(注1)	
お使いみち	新型コロナウイルス感染症の影響に伴う社会的要因等により必要とする運転資金	
融資限度額 (いずれも別枠)	国民生活事業	8,000万円
	中小企業事業	6億円
ご返済期間 (うち据置期間)	運転資金20年以内(うち据置期間5年以内)	
利率(年) (注2)	国民生活事業	基準利率
	中小企業事業	基準利率
担保	無担保	

(注1)一定の要件を満たす必要があります。要件の詳細は、お近くの支店にお問い合わせください。

(注2)基準利率は、災害発生時の融資制度に適用される利率(融資期間に応じた所定の利率)が適用されます。主な貸付利率は日本公庫HPをご覧ください。

〈支店窓口〉 株式会社 日本政策金融公庫 高松支店

URL : <http://www.jfc.go.jp>

〒760-0023 高松市寿町2-2-7 いちご高松ビル2・3階

国民生活事業(2階) Tel.0570-085-298 Fax.087-822-9274

中小企業事業(3階) Tel.087-851-9141 Fax.087-822-1423

農林水産事業(3階) Tel.087-851-2880 Fax.087-822-7350

## 栄えある受章、おめでとうございます

秋の褒章を受章されました会員組合の方々をご紹介します。（順不同・敬称略）

### 黄綬褒章

徳永 正典（香川県三豊板金協同組合）

高橋 二郎（讃岐石材加工協同組合）

井元 高志（長尾建設業協同組合）



「もったいない」を  
やつていませんか？  
健診から始まるサイクルで、  
3つの



01 健診を毎年受けていますか？

協会けんぽ加入者は健診をお得に受けられるのに、受けないのはもったいない。

健診を受けて健康状態を確認

02 健診を受けっぱなしにしていませんか？

せっかく健診を受けても、改善につなげなければもったいない。

健診結果に応じて行動することで健康状態を改善

03 日々の健康づくりに取り組んでいますか？

良好な健康状態になってしまっても、それを継続しないのはもったいない。

食事や運動に気をつけて、良好な健康状態を維持

## 健康づくりサイクル

についての特設サイトはこちら▶



 全国健康保険協会 香川支部  
協会けんぽ

## Book RANKING 県内ベストセラー



順位	書名	著者	出版社／定価
1	架空犯	東野圭吾	幻冬舎／2,420円
2	パンどろぼうとりんごかめん	柴田ケイコ	KADOKAWA／1,540円
3	世界一簡単! 70歳からのスマホの使いこなし術	増田由紀	アスコム／1,650円
4	とっさに言葉が出てこない人のための脳に効く早口ことば	川島隆太 大谷健太	サンマーク出版／1,540円
5	口に関するアンケート	背筋	ポプラ社／605円

香川県書店商業組合調べ